

日本人会からのお知らせ

今年も早、余すところ四分の一となりました。今後予定されている日本人会活動は左記の通りです。

◎ 十月十三日(土) 映画会 「日本昔話」

「マリリンに逢いたい」

開場 十四時半 会場 MOM

◎ 十二月一日(土) 日本人会総会及び寿司パーティ

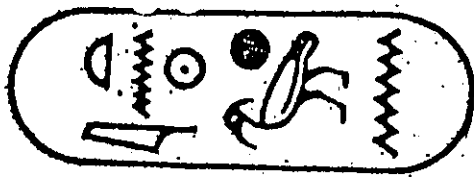
大使館からのお知らせ

在留届、提出及び記載事実の変更

在留届は緊急時の連絡や行政サービス(例えば、巡回医師団による健康相談のお知らせや教科書の配付)を受ける場合の基礎的な資料となるものです。

当国在留邦人の方のうちにも在留届を未提出の方が見受けられます。お知りあいの方で未だ提出していない方がいらっしゃる場合は提出するようにお勧め下さい。

また、帰国、転居、家族の呼寄せ(同居)など、在留届の記載事項に変更が生じた場合は、その旨大使館まで御連絡下さい。



ドナウ河畔のアルタイ学会

岡田英弘

六月のブダペストは日射しは強いが、ドナウ河面を渡る緑の風は涼しい。四十年の共産党の圧制をのがれたばかりのこの美しい都、もと党の政治高等学校だった建物で、六月二十五日より二十九日まで第三十三回の国際アルタイ学会が開かれ、世界各国から百二十名の研究者が集って、活発な討論が行われた。アルタイ学というのは、アルタイ系の言葉を話す民族の歴史と文化を研究する学問のことで、日本ではまだ耳慣れないが、ヨーロッパではもう長い歴史がある。トルコ語、モンゴル語、満州語(その他のツングース語)、および韓国語をまとめてアルタイ系の言語というが、これは発音や文法がたがいにそっくり似ている、つまり日本語のようであるから、日本語もアルタイ語と言えるかどうか、いろいろ説のあるところである。とにかくアルタイ系の言語を話す人々が住んでいる地域は、西は地中海、黒海の岸から、東は日本海の岸まで広がっていて、中央アジア、北アジアの、いわゆるシルクロードはここを東西に結んでいるわけである。ことにヨーロッパの人々にとっては、東方の草原から襲いかかって来て自分たちの運命を変えたアジアの征服

者たち、アッチラのフン族、チンギス・ハーンのモンゴル帝国、トルコ人のオスマン帝国は、すべてアルタイ系の民族であったから、ヨーロッパの歴史は彼らを抜きにして語れないわけだ。

もう一つ、ヨーロッパ人のアジア観に大きな関係があるのは、文字の性質の問題である。われわれ日本人にとって、アジアといえどもまさに中国を思い浮かべるが、これは多分に漢字を通じて親しみを抱いているからであって、中国は分かりやすい国だと思っている。

しかしアルファベットを使うヨーロッパ人にとって、漢字文化圏は、日本を含めて真っ暗闇に等しい、わけの分からない空間である。しかしアルタイ系の民族の使う文字はいずれも表音文字であるので、ヨーロッパ人には親しみやすい。しかも二十世紀に入って、ロシア文字がこの地域に普及したので、さらにわかりやすくなったわけである。

ヨーロッパに住んでいながら、アジア起源の言葉を話しているフィンランド人とハンガリー人は、特にアルタイ学に熱心で、アルタイ系の言葉という考えを最初に提唱したのは、フィンランドの言語学者、故ラムステットであったし、ハンガリー人は百五十年間オスマン帝国の支配下にあったから、立派なアルタイ学者を多く出している。

国際アルタイ学会は、ヨーロッパが第二次大戦後の冷戦時代にあった一九五八年、西ドイツで創立され、毎夏各国の持ち回りで開催されてきた。この学会について特筆すべきことは、当時まだソ連の支配下にあった中央ヨーロッパの社会主義国との交流に努力してきたことで、最近では一九八六年にソ連領中央アジアのタシュケントで、八八年には東ドイツのワイマールで開催している。長い間、われわれ中央アジア、北アジアの研究者にとっては、この国際アルタイ学会がほとんど唯一の、「東側」の仲間にとって友達になれる場であった。

この学会の書記長デニス・サイナー先生はハンガリーの生まれで、ブダペストとベルリンに学び、パリで学位を取り、ケンブリッジで教授となり、アメリカに移ってインディアナ大学にワラル・アルタイ学科を創立した人で、その行動力と温かい人柄が国際アルタイ学会を支えて来たのである。昨年秋のベルリンの壁の崩壊は、ハンガリーが真っ先にオーストリアとの国境の鉄条網を撤去したことが引き金となって、東ドイツ人が大量にハンガリー経由で西ドイツに脱出したことが発端だったことは記憶に新しいが、あの劇的な展開の直後に、しかも当のハンガリーで開催された今回の学会では、われわれは旧社会主義国か

らの親友たちと抱きあってお互いの無事を喜び合ったものである。しかもいかにもベレストロイカが本物だと思わされたことは、これまでソ連代表団の多数を占めていた党官僚の大物たちが姿を消し、代わって若い研究者たちが登場したことで、その一人の女性が研究発表で、モンゴルの文化に仏教がいかに大きな役割を果たしたかを、しかも英語で力説し、それを司会者のモンゴル人の学者が涙の出そうな面持ちで聴いている姿を見た時は、ああ、時代は変わったのだなと思われないわけには行かなかった。言うまでもなく、モンゴルに共産主義を押しつけ、仏教と伝統文化を破壊し、固有の文字まで奪ってロシア文字の教育を強制したのはソ連の政策だったのである。

もう一つの今回の学会の明るいニュースは、日本大使館が出席者全員を招いてカクテル・パーティーを開いてくれたことである。これにはブダペスト大学で日本学を指導している北大の石塚晴通教授の口添えがあったそうだが、とにかく、一九六三年以来この学会に参加している私の経験でも、日本の在外公館がアルタイ学に好意を示してくれたのはこれが始めてで、日本のプレゼンスを世界にしめす絶好のタイミングであったし、評判もよかったことを喜びたい。(筆者は東京外国語大学教授・東洋史)

人物往来

最近次ぎの方々が着任されました。

(一)は着任月、(二)は出身部、(三)は趣味、スポーツです。

◎永井 克彦 (豊田通商)

(一)五月 (二)賢太郎(長男) (三)読書、旅行、ドライブ、麻雀、水泳、バトミント

◎成沢 信彦 (伊藤忠)

(一)八月 (二)妻子は追って呼び寄せ (三)ゴルフ、スキー、テニス、ドライブ、旅行

◎宮地 弘 (住友商事) 単身赴任

(一)八月 (二)通信電子部

◎小林 成央 (トーマン)

(一)八月 (二)明子(十月到着予定) (三)読書、レース観戦、テニス、スキー

◎江原 英治 (日商岩井)

(一)五月 (二)渥子 (三)機械部門 (三)ゴルフ、テニス

◎宮地 和樹 (三井商事)

(一)五月 (二)大樹、恵実 (三)機械部 (三)ゴルフ、テニス

◎石川 清孝 (松下電工) 単身赴任

(一)六月 (二)海外事業本部 (三)テニス、ゴルフ、水泳、野球

◎本間 勝 (大使館)
(一)七月 (二)大蔵省 (三)旅行、読書

◎三田 治 (朝日新聞)

(一)五月 (二)家族は追って呼び寄せ (三)外報部 (三)テニス

最近帰国された方、ちかじか帰国予定の方は次ぎのとおりです。

◎塩川 典正 (伊藤忠)
和子(妻) 真由

◎谷口 正幸 (留学)
才智江、ゆき乃

補習校だより

秋晴れの爽やかな土曜日、モスクワ広場から市電、登山電車を乗り継ぎ、ヤーノシユ山を目指して出かけました。ブダベストを囲む山やまには、ハンガリーの子供達が車掌を務める「子供電車」が走っています。

かわい制服装姿の子供を見て、我が校の児童達は少し羨ましそうな顔をしていました。エルジェーベト展望塔からはブダベストの市街地やドナウ川が望め、セスナ機が飛来するというオマケまでついて、皆大喜びでした。終点の近くの広場でカン蹴りをして、力一杯遊んだ後、市電でモスクワ広場へ。乗り物や自然にたくさん触れた、楽しい一日でした。(金子)

運動会(七月十五日)

回を重ねる度に、参加者も増え、良く御存じの方も、おなじみでない方も和気あいあいと競技を楽しんでおられました。今回は皆様の日頃の行いを反映してか、やや乾燥気味ではあったものの、全くの晴天に恵まれました。最初に色分けを行ったので、終始全員参加の形態で進行了ました。特に良い賞品のかかった競技では、普段とは違った必死の形相にもお目にかかることもできました。

補習校の子供達の年中行事の内でも、彼らが一番楽しみにしている運動会なだけに、来年もまた一層盛り上がりたて欲しいものだと思わせられました。(金子)



ハンガリー語こぼれ話

日本語で「こんにちば」と挨拶すれば、相手によっては、失礼になる場合があるかと思えます。黙礼という便利な挨拶もありますが、これは日本語のひとつとして国外の日本語学習者に教えられているのでしょうか。

さて、ハンガリー語で「こんにちば」は、(a) ヨーナボットでしようか。(a) ヨーナボット キーヴァーノックのほうが丁寧でしょう。

しかし、よく耳をすませていると、別のことを言うハンガリー人のいることに気がつきます。(b) シアやシアストック (b) セルヴスやセルヴストックはよく聞かれます。もう一つのは、男性が女性に、子供が大人に言う挨拶に(c) ケゼート チョーコロムとか、単にチョーコロムがあります。妻あるいは夫がその義父母に対しても用います。それに(b)と(c)は「さようなら」と別れる際にも言われます。

ところで、事務所には三人の知人がやって来ました。(a) か(b) の挨拶ですむ場合もあります。(a) (b) (c) を順にして各人に言わなければならぬ場合もあります。厄介ですが、さらに細かい不文律のようなものもあり、挨拶一言にしても一冊の学習書からは十分修得出来ないのかもしれない。

(a) Jó napot. Jó napot kívánok.

(b) Szia. Sziasztok.

Szervusz. Szervuszatok.

(c) Kezét csókolom. Csókolom.

(がと)



読書室

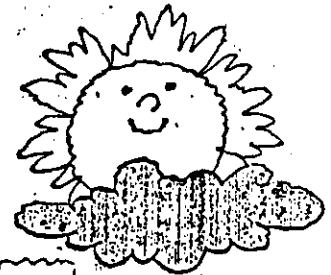
暉峻 淑子 「豊かさとは何か」

昨年九月に出版され、今年六月には第十四刷が発行されています。それだけ日本の豊さに対する興味或いは疑問が大きいのかもしれない。

著者は、日本は豊さへの道を踏みまちがえたと考え、「日本は経済大国であるのに、国民には豊かさ感がない」と言われ続けてきたことにたいして、その理由をあきらかにしようとして試みた、とのべています。各章はつぎの通りです。「金持ちの国・日本」「西ドイツから日本を見る」、「豊かなのか貧しいのか」、「ゆとりをいけにえにした豊かさ」、「貧しい労働の果実」、「豊かさとは何か」

(岩波新書)

(がと)



掲示板

◎家庭教師いたします。全教科可。北海道大学歯学部卒。稲谷 寿紀。ピアノ、ソルフェージュ教えます。リスト音楽院生 稲谷 玲子(電話)一八六四 一三二二



◎日本語初級試験合格のハンガリー女性(二十三才)が、(ハンガリー又は日本で)日本人家庭のもとで家事全般の仕事をした希望を持っています。
(勤務先電話番号 一三三四 一七六〇 内線一八八)
Krieger Edit 1221 Budapest
Leanyka u.32 III/21.

編集後記

「ドナウ通信」への御意見、御投稿等をお待ちしております。
宛先(連絡先)

AMANO Akira - SENGU Toru
c/o Toyo Menka Kaisha Ltd.
H-1126 Budapest
Királyhágó u.5/B.IV/3.
Tel:156-2794,175-1481
Fax:156-3252

発行責任者 天野 明(日本人会会長)